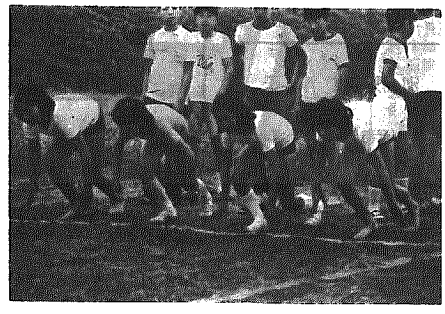
雨の中で熱戦

小杉分館で運動会開く



一番に心配していた空模様があやしくなって来た。六月十一日今日は小杉分館最大の行事である大運動会の日である。大会役員協議の末、小雨決行と決り、準備を終えたのが八時半この頃から雨が降り始めた。

開会予定の時間に近くなっても人はほとんど集って来ない。朝の有線放送には決行しますと放送したのに…。

「公民館に広報車がほしい…」と、この時ほど強く感じたことはなかった。にわか仕立ての広報車が青年団の手で造られ、ウグイス嬢が声をはりあげて「運動会はやります…」と部落中をひと巡りして来た。

開会は予定より少し遅れたが大勢の人達が集まって来てくれた。広報車の威力は大したものである。

開会式は来賓として神田村長をお迎えして型通りに終りいよいよ雨の中の熱戦が展開された。小中学生の競技、婦人会の種目、野球チーム対抗のリレー、男女対抗の綱引きには女性軍に軍配が上るなどとんだハプニングがあったようです。今日の運動会に…と連日「ウテ」をみがいていた民謡クラブの人達。雨にも負けじと大ハッスル。着物のぬれるのもかまわず熱演、この運動会に一段と花をそえてくれた。雨はもう本降りに近かった。

何度か、中止を考えて、相談したが、雨など眼中にないのだ。そのうちにゼッケンをつけたマラソンランナーが続々とスタートラインに集って来た。

大会のメーンエベント、走行距離四千㍍のマラソン競技である。女性五名を含む三十六名の希望者が集まった。この競技のために警察より許可をもらい万一に備えて監視員をつけ、救護班をおくなど、かなり本格的なものであった。

スタートのピストルのなった頃の雨はもうどしゃぶりに近かった。それでも走者全員が無事、最後まで完走した。

一位　中村　仁
二位　阿部　和義
三位　遠藤　幸夫

こうして小杉分館の運動会は、雨の中無事終了した。

（文責　今井）

横越小学校グランド整備さる

待望の野球場が完成

小学校のグランドに野球用バックネット、周辺のフェンスが完成しました。又、野球用ダイヤモンドも整地されて軟式野球場として一応整備されたことになります。

この球場は一般にも開放されることになりますが、使用規則によって、学校の指導に差支えない時間、学校の都合を聞いた上、公民館に申込むことになります。球場としては村内一整備されたグランドとなるので、申込みも多数あると予想されますが、小学校グランドですから、グランドをいためないように、後の整理を整然としてもらうよう、無断使用をしないよう等お願いします。

第十四回　俳句公募のごあんない

(1)兼題（通じて六句）
○心太（ところてん）　生活
○燕の子（つばめのこ）　動物
○牡丹（ぼたん）　植物

(2)〆切　七月二十日（木）

(3)選者
富田　守　村公民館長
増田岳柳　神田初鳥
石山蘇芳　佐藤志我
小林味水　南場愛子

(4)投句先　横越村公民館

「検察審査会」をご存知ですか？

◎こんな場合、どうしたらよいか。

交通事故、詐欺、暴行などの被害にあって警察や検察庁に訴えたが、検察官がその犯人を裁判にかけてくれない。どうしてもなっとくできない。こんな不満をもっている方はいませんか！。そういう方はそのまま泣き寝入りしないで検察審査会にいますぐご相談ください。

◎検察審査会は、皆さんの中から、くじで選ばれた十一人の検察審査員からなり、会議を開いて検察官が犯人を裁判にかけない処置（不起訴処分）が妥当であったかどうかを審査して議決します。その結果を検事正に申し入れます。検事正は、その議決を参考にして、事件を起訴すべきだと考えたときは、起訴の手続がとられます。

◎申立ての手続は、特に定まった申立書の様式はありませんが、申立は書面によって、一定の事項を記載して申立人が署名押印して提出すればよいのです。

詳しく知りたい方は、お気軽に左記検察審査会事務局にお尋ねください。

なお申立てや、審査の費用は一切無料です。

新潟市学校町通一の一
新潟地方裁判所内
新潟検察審査会事務局

蚊・ハエの駆除

発生源を第一にたたく

一、駆除とは害をなくすこと。

蚊・ハエ駆除とは、蚊、ハエを殺すこと自体が目的ではないのです。蚊やハエによる害をなくすことが目的なのです。蚊やハエによって媒介される病気をなくすことが目的の場合もあれば、蚊やハエを殺してわずらわしさから逃れることが目的の場合もあります。いずれにしろ、その害をなくすことです。いってみれば当り前のことですが、往々この大目的を私たちは忘れがちです。

蚊の発生源

大水域	水田、池沼	コガタアカイエカ シナハマダラカなど
中水域	下　水 汚水水たまり 野つぼ 浄化槽、 地下汚水槽	アカイエカ アカイエカ アカイエカ、オオクロヤブカ アカイエカ、チカイエカ
小水域	墓石、花立、竹筒	ヒトスジシマカ、ヤマトヤブカなど

二、蚊とハエは人間が作り出している。

人間というのは勝手なもので、蚊やハエが多いと、他人のせいにし、よそから飛んでくるものだと思いがちです。ところが実は自分たちが作りだしているのです。イエバエとかアカイエカのようなごくふつうの種類は、人間がいなければ生在できない害虫です。

ハエはゴミ、家畜、ふん便のねわらに発生します。

ハエの発生源と系列

ゴミ
厨芥→厨芥缶→ゴミ箱→焼却炉
→集積場
→野積み→埋めたて

糞尿→便池→野つぼ→消化槽
→水洗便所→処理場
→水槽便所→浄化槽

畜糞→畜舎のねわら→堆肥
しきわら
その他→廃物桶、動物屍体など

いずれも人間生活の排泄物です。蚊の大きな発生源は、下水、水田、墓地などです。いずれも人間が作っているのです。いいかえれば、蚊やハエは、人間が作りだしているものなのです。

三、駆除は発生源をよくたしかめて。

老人性白内障に罹患して手術可能な方はおりませんか

同居の生計中心者が所得税を課されていない世帯に属する六十五才以上六十九才までの方（老人医療費支給制度等の適用を受けている方を除く）で、白内障に罹患し、開眼手術可能な方に対して、手術に要する経費（手術前検査料診療費、特殊眼環、付添看護料及び移送費）のうち、自己負担相当額が助成されますので、白内障に罹患し、手術可能な方は役場住民課社会係に御相談下さい。

ただし、左記に該当する方は除外されます。

記

①健康保険の被保険者。
②生活保護法の適用を受けている方。

おめでた

（五月の出生）

親名	地区	新生児	地区
小船戸啓吾	小杉上	山田和也	富夫 二本木中
藤田久子	亀田町	仲川卓恵	要二 〃 中
「本間」哲夫	新潟市	長谷川健次	七次 小杉下
坂内久美子	小杉下	吉田真樹	敏昭 二本木中
渡辺勝俊	横越上	荒木大輔	正之 横越中
「笠原」祥子	小須戸町	髙野香織	三則 〃 中
今井勝美	二本木中	浅見優子	義博 沢海下
「稲村」恵子	新潟市		
「矢部」和昭	沢海上		
田辺悦子			

おくやみ

（五月の死亡）

故人	年令	地区
玉木マサ	82	木津中
石川岩一	54	川根谷内
長瀬志穂	0	小杉中
斎藤ゲン	76	沢海中
山田太郎吉	90	木津中
佐藤定一	46	横越下
羽賀貴広	豊穂	横越上
星和樹	利和	〃 中
市村芳彦	俊彦	〃 中
神田有二	性以智	沢海中

横越村の人口

（53年5月末現在）

総人口8,464　うち男4,128　女4,336
世帯数 1,887世帯
5月の動き　出生11　死亡6　転入19　転出23

PTA研究集会のお知らせ

村連合PTA、及び公民館と一緒に「PTA研究集会」を開きます。

幸福な子どもを育成するための父母のあり方はどうあればよいか、一日考えてみようではありませんか、ぜひおいで下さい。

記

○日時…七月九日（日）九時
○場所…公民館
○分科会…
午前中は分科会にわかれて話合いをします。
○第一分科会
PTAの組織運営のあり方について　助言者　椿　彪
○第二分科会
PTA会員の研修について　助言者　斎藤　国雄
○第三分科会
子どもたちの校外生活について　助言者　関矢桂市郎
午後一時から講演会
○演題…子どもたちのしあわせと、親や地域の役割
講師　増井俤三郎殿

恩給法一部改正

実在職三年以上の旧軍人に一時金支給

恩給法の一部改正により断続実在職三年以上の旧軍人等に対し、昭和五十三年十月から一律千五百円の一時金が支給されることになりました。

申請書は、役場住民課に準備してあります。

7月保健衛生業務予定

月日	曜日	時間	内容	対象者	会場	対象
7月6日	木	午前10.00～午後3.00	献血	満16才～64才	公民館木津分館	全村
7月20日	木	午前9.30 開始	離乳食講習会	昭和53年2月・3月生	横越村公民館	〃
		午後1.30～2.30	乳児検診	昭和52年7月・12月 昭和53年4月生	〃	〃